

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成25年8月7日 |
| 【四半期会計期間】 | 第38期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日) |
| 【会社名】 | リコーリース株式会社 |
| 【英訳名】 | RICOH LEASING COMPANY,LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役 社長執行役員 有川 貞広 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都江東区東雲一丁目7番12号 |
| 【電話番号】 | 03(6204)0700(大代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 常務執行役員 長田 泰賢 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都江東区東雲一丁目7番12号 |
| 【電話番号】 | 03(6204)0700(大代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 常務執行役員 長田 泰賢 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第37期 第1四半期 連結累計期間 | 第38期 第1四半期 連結累計期間 | 第37期 |
|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成24年 4月1日 至平成24年 6月30日 | 自平成25年 4月1日 至平成25年 6月30日 | 自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日 |
| 売上高(百万円) | 59,111 | 60,538 | 234,009 |
| 経常利益(百万円) | 3,982 | 4,008 | 16,921 |
| 四半期(当期)純利益(百万円) | 2,394 | 2,448 | 10,215 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (百万円) | 2,385 | 2,509 | 10,428 |
| 純資産額(百万円) | 111,783 | 120,993 | 119,186 |
| 総資産額(百万円) | 667,293 | 713,871 | 700,504 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円) | 76.71 | 78.43 | 327.26 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円) | - | - | - |
| 自己資本比率(%) | 16.7 | 16.9 | 17.0 |

(注) 1. 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の連結子会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
 また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1)業績の状況

（第1四半期連結累計期間の連結経営成績）

| | 前第1四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年6月30日） | 当第1四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日） | 増減 | |
|------------------------|---|---|-------|-------|
| | | | 金額 | 伸率(%) |
| 売上高（百万円） | 59,111 | 60,538 | 1,426 | 2.4 |
| 営業利益（百万円） | 3,988 | 4,005 | 17 | 0.4 |
| 経常利益（百万円） | 3,982 | 4,008 | 25 | 0.6 |
| 四半期純利益（百万円） | 2,394 | 2,448 | 53 | 2.2 |
| 1株当たり四半期純利益 （契約実行高） | 76円71銭 | 78円43銭 | 1円72銭 | - |
| リース・割賦事業（百万円） | 59,074 | 62,018 | 2,943 | 5.0 |
| 金融サービス事業（百万円） | 4,202 | 5,053 | 851 | 20.3 |
| 契約実行高合計（百万円） | 63,277 | 67,071 | 3,794 | 6.0 |

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀一体となった財政・金融政策等により、円安・株高基調で推移し、企業業績の一部に持ち直しの動きが見られるなど、景気の回復期待が広がりました。しかし企業の設備投資は未だ低調であり中国の経済失速懸念もある等、依然として実体経済の先行きは不透明な状態が続いています。

このような経済環境の中、当社グループにおいては、ベンダー営業を軸として、優良な営業資産の増大を図りました。また優良ユーザーへの接点強化、新規分野の開拓も継続し、契約実行高は前年同期比6.0%増加の670億71百万円となりました。営業資産を着実に積上げてきたことで、売上高は前年同期比2.4%増加し605億38百万円となりました。政府の金融支援策である中小企業金融円滑化法の終了後も、事故の発生は引き続き低位に推移したことから貸倒費用は戻し入れとなり、営業利益は前年同期比0.4%増加し40億5百万円となりました。また四半期純利益は前年同期比2.2%増加し24億48百万円となりました。これらの結果、当第1四半期の連結業績は、前年同期比で増収増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

| | 売上高(百万円) | | | セグメント利益(百万円) | | | 営業資産(百万円) | | |
|----------|------------|------------|-------|--------------|------------|----|-----------|-----------|-------|
| | 前四半期 累計 | 当四半期 累計 | 増減 | 前四半期 累計 | 当四半期 累計 | 増減 | 前期末 | 当四半期 末 | 増減 |
| リース・割賦 | 57,694 | 58,861 | 1,166 | 3,645 | 3,609 | 36 | 504,815 | 511,505 | 6,690 |
| 金融サービス | 1,180 | 1,268 | 87 | 572 | 557 | 14 | 91,209 | 91,809 | 600 |
| 報告セグメント計 | 58,874 | 60,129 | 1,254 | 4,218 | 4,166 | 51 | 596,024 | 603,315 | 7,290 |
| その他 | 237 | 409 | 172 | 47 | 68 | 20 | 12,785 | 13,679 | 894 |
| 合計 | 59,111 | 60,538 | 1,426 | 4,265 | 4,235 | 30 | 608,809 | 616,995 | 8,185 |

リース・割賦

リース・割賦事業は、主力である事務用・情報機器が順調に伸長し、契約実行高が前年同期比5.0%増加し620億18百万円となりました。また医療分野は第1四半期としての契約実行高は過去最高となりました。環境関連機器など新規分野も伸長しました。その結果、営業資産残高は前期末比66億90百万円増加し、5,115億5百万円となりました。

リース・割賦事業の売上高は前年同期比2.0%増加し588億61百万円となりました。セグメント利益は前年同期並の36億9百万円となりました。

金融サービス

金融サービス事業は、医院開業向け融資や住宅ローンなどが伸長し、融資実行高が前年同期比20.3%増加し50億53百万円となりました。営業資産残高は、前期末から6億円増加し918億9百万円となりました。また、融資に加え売掛金集金代行サービス等手数料収入も順調に伸長したことから、売上高は前年同期比7.4%増加し12億68百万円となりました。セグメント利益は前年同期並の5億57百万円となりました。

その他

その他の事業は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資・ファクタリング取引、及び計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等が含まれています。売上高は前年同期比72.6%増加の4億9百万円、セグメント利益は前年同期比20百万円増加し68百万円となりました。

また、その他の事業の営業資産残高は、前期末比8億94百万円増加し、136億79百万円となりました。

(2)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3)研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 120,000,000 |
| 計 | 120,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年6月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成25年8月7日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|------------------------------------|----------------------------|------------------------------------|---|
| 普通株式 | 31,243,223 | 31,243,223 | 東京証券取引所 (市場第一部) | 権利内容に何ら 限定のない当社 における標準と なる株式であ り、単元株式数 は100株であり ます。 |
| 計 | 31,243,223 | 31,243,223 | - | - |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総 数増減数 (千株) | 発行済株式総 数残高 (千株) | 資本金増減額 (百万円) | 資本金残高 (百万円) | 資本準備金増 減額 (百万円) | 資本準備金残 高(百万円) |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|------------------|
| 平成25年4月1日～ 平成25年6月30日 | - | 31,243 | - | 7,896 | - | 10,159 |

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-----------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 26,000 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 31,196,600 | 311,966 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 20,623 | - | - |
| 発行済株式総数 | 31,243,223 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 311,966 | - |

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が700株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数7個が含まれております。

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------|------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| リコーリース株式会社 | 東京都江東区東雲一丁目7番12号 | 26,000 | - | 26,000 | 0.08 |
| 計 | - | 26,000 | - | 26,000 | 0.08 |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|-------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 834 | 2,034 |
| 受取手形及び売掛金 | 17 | 20 |
| 割賦債権 | 54,831 | 56,938 |
| リース債権及びリース投資資産 | 444,268 | 449,033 |
| 営業貸付金 | 103,994 | 105,489 |
| その他の営業貸付債権 | 41,356 | 41,721 |
| その他の営業資産 | 8,870 | 8,656 |
| 賃貸料等未収入金 | 7,396 | 6,848 |
| その他の流動資産 | 33,037 | 36,625 |
| 貸倒引当金 | 10,631 | 10,131 |
| 流動資産合計 | 683,975 | 697,235 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 賃貸資産 | 9,505 | 9,501 |
| 社用資産 | 515 | 474 |
| 有形固定資産合計 | 10,021 | 9,975 |
| 無形固定資産 | | |
| 賃貸資産 | 234 | 221 |
| その他の無形固定資産 | 1,573 | 1,657 |
| 無形固定資産合計 | 1,807 | 1,879 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,184 | 1,296 |
| 破産更生債権等 | 2,363 | 2,330 |
| その他 | 1,835 | 1,812 |
| 貸倒引当金 | 684 | 658 |
| 投資その他の資産合計 | 4,699 | 4,781 |
| 固定資産合計 | 16,529 | 16,635 |
| 資産合計 | 700,504 | 713,871 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1 20,493 | 1 13,490 |
| 短期借入金 | 134,235 | 124,169 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 53,117 | 43,102 |
| 1年内償還予定の社債 | 20,000 | 55,000 |
| コマーシャル・ペーパー | 19,000 | 45,000 |
| 未払法人税等 | 1,350 | 1,947 |
| 割賦未実現利益 | 4,024 | 4,189 |
| 賞与引当金 | 713 | 446 |
| 役員賞与引当金 | 23 | - |
| その他の流動負債 | 39,188 | 38,966 |
| 流動負債合計 | 292,145 | 326,313 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 75,000 | 40,000 |
| 長期借入金 | 210,786 | 223,263 |
| 退職給付引当金 | 632 | 648 |
| その他の固定負債 | 2,753 | 2,652 |
| 固定負債合計 | 289,172 | 266,564 |
| 負債合計 | 581,317 | 592,878 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,896 | 7,896 |
| 資本剰余金 | 10,160 | 10,160 |
| 利益剰余金 | 100,590 | 102,336 |
| 自己株式 | 46 | 46 |
| 株主資本合計 | 118,601 | 120,347 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 243 | 282 |
| その他の包括利益累計額合計 | 243 | 282 |
| 少数株主持分 | 341 | 363 |
| 純資産合計 | 119,186 | 120,993 |
| 負債純資産合計 | 700,504 | 713,871 |

(2) 【 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 】

【 四半期連結損益計算書 】

【 第 1 四半期連結累計期間 】

(単位 : 百万円)

| | 前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日) | 当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 59,111 | 60,538 |
| 売上原価 | 51,912 | 53,440 |
| 売上総利益 | 7,198 | 7,098 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,210 | 3,093 |
| 営業利益 | 3,988 | 4,005 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | - |
| 受取配当金 | 1 | 1 |
| その他の営業外収益 | 3 | 6 |
| 営業外収益合計 | 5 | 8 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3 | 4 |
| その他の営業外費用 | 7 | 0 |
| 営業外費用合計 | 11 | 5 |
| 経常利益 | 3,982 | 4,008 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,982 | 4,008 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,260 | 1,692 |
| 法人税等調整額 | 688 | 154 |
| 法人税等合計 | 1,572 | 1,537 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,410 | 2,470 |
| 少数株主利益 | 15 | 21 |
| 四半期純利益 | 2,394 | 2,448 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,410 | 2,470 |
| その他の包括利益 | | |
| 其他有価証券評価差額金 | 24 | 39 |
| その他の包括利益合計 | 24 | 39 |
| 四半期包括利益 | 2,385 | 2,509 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,370 | 2,487 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 15 | 22 |

【注記事項】

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理）

当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、受取手形については手形交換日をもって決済処理をしており、支払手形については満期日に決済が行われたものとして処理しております。当四半期連結会計期間末日満期手形の金額は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形 | 2百万円 | 2百万円 |
| 支払手形 | 96百万円 | 50百万円 |

2 リース債権流動化に伴う劣後信託受益権であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 1,595百万円 | 1,539百万円 |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年6月20日 定時株主総会 | 普通株式 | 671 | 21.5 | 平成24年3月31日 | 平成24年6月21日 | 利益剰余金 |

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成25年6月14日 定時株主総会 | 普通株式 | 702 | 22.5 | 平成25年3月31日 | 平成25年6月17日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-------------------|---------|--------|--------|------------|--------|
| | リース・割賦 | 金融サービス | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 57,694 | 1,180 | 58,874 | 237 | 59,111 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 57,694 | 1,180 | 58,874 | 237 | 59,111 |
| セグメント利益 | 3,645 | 572 | 4,218 | 47 | 4,265 |

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計 | 4,218 |
| 「その他」の区分の利益 | 47 |
| 全社費用(注) | 277 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 3,988 |

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-------------------|---------|--------|--------|------------|--------|
| | リース・割賦 | 金融サービス | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 58,861 | 1,268 | 60,129 | 409 | 60,538 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 58,861 | 1,268 | 60,129 | 409 | 60,538 |
| セグメント利益 | 3,609 | 557 | 4,166 | 68 | 4,235 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計 | 4,166 |
| 「その他」の区分の利益 | 68 |
| 全社費用（注） | 230 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 4,005 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(金融商品関係)

前連結会計年度の末日と比較して、著しい変動はありません。

(有価証券関係)

前連結会計年度の末日と比較して、著しい変動はありません。

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|----------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 76円71銭 | 78円43銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額(百万円) | 2,394 | 2,448 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(百万円) | 2,394 | 2,448 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 31,217 | 31,217 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8月 7日

リコーリース株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 花岡 克典 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 石井 伸幸 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているリコーリース株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、リコーリース株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。